

＜六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー 屋上「スカイデッキ」＞

夏の絶景に感動！ 海拔 270m からの夕陽や近郊の花火大会 浴衣でスカイデッキの入場が無料！ 営業時間も延長に ～「六本木天文クラブ」では、都心で星空を楽しむ夏季限定イベントが続々！～

海拔 270m、オープンエア形式の展望施設としては関東一の高さを誇る“都内で最も空に近い場所”東京シティビュー「スカイデッキ」(六本木ヒルズ森タワー屋上)は、気温が高くなる夏の季節に夕涼みをしながら、夕陽が落ちる瞬間の幻想的な夕焼けや都内近郊の花火大会、きらめく夜景が見られる絶景スポットとして毎年人気となっています。今年も、7月16日(土)～8月28日(日)の期間は、ゆっくりと夏の夜を楽しむように、営業時間を 22:00 まで延長する他、浴衣でご来館のお客様はスカイデッキ入場料が無料になるキャンペーンを実施します。この夏、「スカイデッキ」で夏の絶景を体感してみませんか。

さらに、六本木ヒルズ展望台 東京シティビューで開催される天文イベント「六本木天文クラブ」では、今夏も、『七夕特別星空観察会』や三大流星群の一つである「ペルセウス座流星群」の解説セミナー、『伝統的七夕特別星空観察会』、自由研究にぴったりの天体望遠鏡を作るキッズワークショップなど、多数のイベントをご用意。毎月第4金曜日に開催している星空観察会でも、ロマンティックな夜景とともに星空観賞をお楽しみいただけます。



屋上「スカイデッキ」から望む夏の夕焼け



屋上「スカイデッキ」から望む神宮外苑花火大会(2015年)の様子
撮影:荒谷良一

浴衣でスカイデッキの入場料が無料！ 営業時間延長で都内花火も鑑賞できる♪

■ 浴衣 DE 無料！スカイデッキ

夏のオシャレや夏祭りの帰りなどに浴衣で遊ぶ人が増えています。そこで、六本木ヒルズ森タワー屋上「スカイデッキ」の入場料(通常大人 500 円、子供 300 円)が無料になるキャンペーンを実施します。

(ただし、展望台入館料一般 1,800 円、高校・大学生 1,200 円、4 歳～中学生 600 円、シニア 1,500 円はかかります。)

期 間：2016年7月16日(土)～8月28日(日)

内 容：浴衣でご来館のお客様(甚平等も可)は「スカイデッキ」入場料(一般 500 円)が無料になります。

■ 屋上スカイデッキ 22:00 まで営業延長

日没時間が遅くなるため、夕陽から夜景への空のグラデーションをじっくりご覧いただけるよう、営業時間を 22:00 まで延長。夏の風物詩である都内近郊の花火大会も一望でき、ゆっくり鑑賞いただけます。

期 間：2016年7月16日(土)～8月28日(日)

延長時間：営業時間を 22:00 まで延長(通常 20:00) ※スカイデッキへの最終入場は 21:30 ※荒天時はクローズ

【本件に関するお問合わせ】

株式会社 ブラップジャパン / 蒲原・中野・須藤

TEL : 03-4580-9101 FAX : 03-4580-9127 MAIL : pr.roppongi-hills@ml.prap.co.jp

森ビル株式会社 東京シティビュー広報担当 / 千葉・平田

TEL : 03-6406-6173

「六本木天文クラブ」では都心で星空を楽しむ夏季限定イベントが続々！



星空観察会の様子

■ 7月7日(木) 七夕の日 『七夕特別星空観察会』

毎年7月7日(クールアース・デー)は、環境省が推進する『CO2削減／ライトダウンキャンペーン』により、東京タワーをはじめ、街の明かりが消灯するので、星空が見えやすくなります。お客様には、星空案内人「星のソムリエ」の泉水朋寛氏と一緒に織姫・彦星や夏の三大角、土星などを観察いただけます。

<開催概要>

日時：7月7日(木) 20:00～22:00

場所：東京シティビュー「スカイデッキ」(森タワー屋上)

参加費：無料(東京シティビュー/スカイデッキへの入場券(一般 2,300円)が必要です。)

定員：なし

参加方法：時間内に「スカイデッキ」へお越しください。

※雨天・曇天時は中止となります ※最終入場は21:30前まで

※7/7(木)は『CO2削減／ライトダウンキャンペーン』に伴い、屋上展望台「スカイデッキ」の営業時間を22時まで特別延長(通常20時)

恋人の聖地“東京シティビュー”で織姫・彦星を見つけたら幸せになれるかも？



星空観察会の様子

■ 8月4日(木) 『ペルセウス座流星群解説セミナー』

天文の専門家が夏の風物詩として定着している「ペルセウス座流星群」の観察のポイントや楽しみ方をレクチャー。今年は8月13日(土)の未明に特に多く出現すると予想されるペルセウス座流星群を見るための事前セミナーです。

※スカイデッキでの観察会の開催はありません

8月13日(土)のペルセウス座流星群の到来に備え、楽しみ方を知っておこう！

<開催概要>

講師：泉水朋寛氏(星のソムリエ®/アストロアーツ)

日時：8月4日(木) 20:00～21:00

場所：東京シティビュープレゼンテーションルーム(六本木ヒルズ森タワー3F)

定員：50名

参加費：2,300円(セミナー参加料金で、52F展望回廊、スカイデッキにも入館可。)

参加方法：東京シティビューWEBサイト内の応募フォームより事前申込み(応募者多数の場合は抽選)

URL：<http://www.roppongihills.com/tcv/jp/> (申込受付期間：7/13～8/3)

※当選者のみメールにてご連絡いたします



星空解説セミナーの様子

■ 8月9日(火) 『伝統的七夕特別星空観察会』

旧暦の七夕にあたる8月9日(火)に天球上で最もコントラストの鮮やかな二重星の1つである「アルビレオ」を探す星空観察会を行います。「アルビレオ」はちょうど織姫と彦星の間にあり、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の中で『サファイアとトパーズ』と表現される美しい星です。天文の専門家の解説を聞きながら、夏の夜空に広がる美しい星を観察することができます。

<開催概要>

日時：8月9日(火) 19:00～21:00

場所：東京シティビュー「スカイデッキ」(森タワー屋上)

定員：なし

参加費：無料(東京シティビュー/スカイデッキへの入場券(一般 2,300円)が必要です。)

参加方法：時間内に「スカイデッキ」へお越しください。

※雨天・曇天時は中止となります

※7/16(土)～8/28(日)までの期間は屋上展望台「スカイデッキ」の営業時間を22時まで特別延長(通常20時)

青とオレンジの星が寄り添っているように見える二重星「アルビレオ」を観察しよう！

「森美術館×六本木天文クラブ」コラボレーション小中学生プログラム

■ 8月9日(火) サマーナイト・ミュージアム「宇宙と芸術展」と「星空」をみよう!

夜の森美術館を貸し切り、「宇宙と芸術展」を美術館スタッフと一緒に鑑賞し、星の専門家からの話を聞いたあと、森タワーの屋上スカイデッキから星空を観察します。夜のミュージアムで、宇宙のふしぎと芸術について想いをはせてみませんか。

出演：高梨直紘(東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム特任准教授/天文学普及プロジェクト「天プラ」代表)
日時：8月9日(火) 18:00~21:00 ※星空観察会は天候により中止の可能性があります。
場所：森美術館オーデトリウム(六本木ヒルズ森タワー53F)、東京シティビュー スカイデッキ(森タワー屋上)
参加費：無料 ※別途、展覧会チケット及びスカイデッキ入場料が必要です。
定員：40名(要予約、抽選)
対象年齢：小学生~中学生
主催：森美術館、展望台 東京シティビュー
申込方法：森美術館ウェブサイトより申込み <http://www.mori.art.museum>

夏休みに、宇宙と芸術について学ぼう!

■ 8月26日(金) 星のおはなしとワークショップ「天体望遠鏡をつくろう」

「宇宙と芸術展」を鑑賞して、月のクレーターや土星のリングもはっきり見える本格派天体望遠鏡を作ります。組み立てから使い方、星空の見所までを天文の専門家がわかりやすくお教えします。

日時：8月26日(金) 17:00~20:00 ※星空観察会は天候により中止の可能性があります。
場所：森美術館オーデトリウム(六本木ヒルズ森タワー53F)、東京シティビュー スカイデッキ(森タワー屋上)
参加費：3,000円(材料費) ※別途、展覧会チケット及びスカイデッキ入場料が必要です。
定員：40名(要予約、抽選)
対象年齢：小学生~中学生
主催：森美術館、展望台 東京シティビュー
監修：天文学普及プロジェクト「天プラ」
申込方法：森美術館ウェブサイトより申込み <http://www.mori.art.museum>

お子様の夏の自由研究にもぴったり!



開催イメージ

※六本木ヒルズで開催されるキッズワークショップの詳細情報は、公式ホームページで随時公開します <http://www.roppongihills.com/>

毎月第4金曜日は「六本木天文クラブの日」!

■ 7月22日(金)、8月26日(金)「星のソムリエによる天文ニュースと翌月の星空解説」セミナー、星空観察会

「六本木天文クラブ」では、2013年4月から毎月第4金曜日を「六本木天文クラブの日」とし、月に1度、定期的に天文の専門家「星のソムリエ」である泉水朋寛氏による天文セミナー、および「スカイデッキ」での星空観察会を開催中。普段入ることのできないヘリポートに望遠鏡を設置し、天文の専門家による解説を聞きながら星空観察ができます。当日は、天体望遠鏡を使って、夏の大三角、土星の輪などを観察いただけます。

【解説セミナー】

日時：7月22日(金)、8月26日(金) 19:00~20:00
場所：東京シティビュープレゼンテーションルーム(六本木ヒルズ森タワー3F)
参加費：2,300円(星空観察会も参加可)
定員：50名
参加方法：東京シティビューWEBサイト内の応募フォームより申込み(応募者多数の場合は抽選)
URL：<http://www.roppongihills.com/tcv/jp/> <申込受付期間：7/31(日)~8/19(金)>

【星空観察会】

日時：7月22日(金)、8月26日(金) 19:00~21:00
場所：東京シティビュー「スカイデッキ」(森タワー屋上)
参加費：無料(東京シティビュー/スカイデッキへの入場券(一般2,300円)が必要です。)
定員：なし
参加方法：時間内に「スカイデッキ」へお越しください ※雨天・曇天時は中止となります



六本木天文クラブ講師/星のソムリエ®
泉水朋寛氏

■六本木天文クラブとは

「六本木天文クラブ」は、海拔270m、関東随一の高さを誇る屋上展望台「スカイデッキ」(六本木ヒルズ森タワー屋上)での星空観察会や、天文に関するセミナー・ワークショップなど、六本木ヒルズ展望台 東京シティビューで開催される天文イベントの総称です。

2009年設立より累計10万人が参加。参加者の約7割が女性、星空セミナー参加者の95%以上の方が「また参加したい」と回答 (※1)

『六本木天文クラブ』は特別な会員組織ではなく、一年を通じて行うイベントにはどなたでも参加可能です。参加者の約7割が「女性」で、会社員の方も多く、仕事帰りやデートに、また家族でのお出かけにお子様と一緒にでもお気軽にお楽しみいただけます。

2012年に金環日食が世紀の天体ショーとして話題になり、「宙(そら)ガール」※2という言葉が広まりました。また、2013年は、「パンスターズ彗星」や「アイソン彗星」、2014年には「皆既月食」が、そして2016年は「スーパーマーズ」などが大きな話題となり、天文ブームが続いています。六本木天文クラブでは、星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれる星空案内人「星のソムリエ」の資格を取得できる認定講座なども開催しています。今後、展覧会や、クリスマス等の季節イベントとコラボレーションしたイベントなども企画していく予定です。

(※1) 2015年度参加者アンケートより

(※2) 「宙ガール」は株式会社ビクセンの登録商標です。©1997-2014 VIXEN CO.,Ltd All Rights Reserved.

イベント当日の取材をお待ちしております。ご希望の方は、ブラップジャパン担当者までご連絡くださいませ。

東京シティビュー内スカイギャラリーでは、「ジブリの大博覧会」を開催

このたび、六本木ヒルズ展望台 東京シティビューでは、2016年7月7日(木)より9月11日(日)の67日間(※会期中無休)、『ジブリの大博覧会～ナウシカから最新作「レッドタートル」まで～』を開催いたします。

汗と涙の30年間で、是非見てください。

鈴木敏夫 スタジオジブリプロデューサー

スタジオジブリの設立(1985年)から30年間の歩みを体感できる特別企画。

「風の谷のナウシカ」から最新作「レッドタートル ある島の物語」(9月17日公開)まで、これまでのジブリ作品がどのように生み出され、世に出て行ったのか。会場では当時を振り返るポスターやチラシといった広告宣伝物を中心に、制作資料、企画書など未公開資料を含む膨大な数の資料が所狭しと展示空間を圧倒します。

今年の夏は、ヒルズでジブリ！

未公開を含む膨大な資料をはじめ、映画公開当時に制作された広告宣伝の数々もご覧いただけます。更に六本木会場は、会場ならではの眺望と融合し展覧会をお楽しみ頂く予定です。大博覧会限定のグッズや、多くのジブリグッズも勢揃い。夏の思い出にとっておきのオリジナルグッズを探してみてください。



風の谷のナウシカ© 1984 Studio Ghibli・H

■開催概要

名称：ジブリの大博覧会 ～ナウシカから最新作「レッドタートル」まで～

会期：2016年7月7日(木)～9月11日(日)※会期中無休

時間：10:00～22:00(最終入場 21:30)

会場：六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー内スカイギャラリー

主催：東京シティビュー

企画制作協力：スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館

協賛：日清製粉グループ、大日本印刷、ア・ファクトリー

入場料：一般1,800円 高校・大学生1,200円 4歳～中学生600円 シニア(65歳以上)1,500円

お問い合わせ：03-6406-6652(六本木ヒルズ展望台東京シティビュー)

公式サイト <http://www.roppongihills.com/tcv/jp/ghibli-expo/> 公式 Twitter アカウント @ghibli_expo_t